

記載例

様式 4

応募（推薦）調書 [地球温暖化対策部門（要綱第3条第1項第2号ウ）]

☆自薦の場合は、応募者自身について記入してください。他薦の場合は、被推薦者について記入してください。

事業者名	〇〇〇〇株式会社		代表者職氏名	〇〇〇〇株式会社〇〇〇〇		
所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 横浜市〇〇区〇〇 〇-〇					
設立年月日	昭和〇〇年〇月〇日		担当者職名 氏名	〇〇主任 〇〇〇〇		
業種	小売業（スーパーマーケット）		従業員数	〇〇人		
連絡先	〔部署名〕 〇〇〇部〇〇課 〔電話〕 045-〇〇〇-〇〇〇〇 〔FAX〕 045-〇〇〇-〇〇〇〇 〔電子メール〕 〇〇〇〇@〇〇〇〇					
事業概要 (事業目的・実績 資本金等)	「〇〇〇」を経営理念とし、地域のニーズに応じたきめ細やかなサービスを提供する。 〇〇〇の販売、〇〇〇サービスの提供。来店者数平均〇〇人/日。資本金：〇〇〇万円					
ウェブサイト、 SNS など	http://〇〇〇		これまでの 受賞歴	〇〇賞（平成〇年度、〇〇〇〇 主催）		
取組の全体概要 (取組理由、目標等)	地球温暖化に対する危機意識をきっかけに、環境活動を企業経営の強みにしていくために取組を開始。H28～令和2年度の5年間で温室効果ガスの排出量〇%削減を目標としている。					
取組項目 (複数可)	(第2条(2)ウ(ア)に記載のa～hの取組の中から該当するものを記入) a、b、c					
取組の実施期間	(継続中の取組の場合、「通算期間」は R2 年 9月までの期間を記入) 自 H29年 4月 1日 ～ 至 R3年 3月 31日 (通算期間； 3年 6月)					
取組内容 (選択式) ※複数可	(取り組んでいる内容に○を記入。項目に記載がない取組を行っている場合はその他に記入。)					
	分類	○	内容	分類	○	
	推進体制	○	省エネ・節電の推進体制、クールビズ、社内普及啓発等	熱源・熱搬送設備	○	熱源設備・熱搬送設備の管理、排熱回収、保温管理等
	エネルギー管理	○	エネルギー使用量の把握、前年度との比較等	給湯・給排水設備	○	運転管理、節水器具等の利用、給水流量・圧力管理、排水利用
	空調管理	○	適正温度管理、適正運転等	昇降機、建物	○	建物の断熱性対策、昇降機の稼働台数の管理等
	空調の省エネ	○	外気対策、熱の利用、高効率空調機の利用等	負荷平準化	○	運用形態（就業時間、稼働率等）の見直し、設備導入等
	冷蔵・冷凍設備	○	適正温度管理、冷媒管理等	受変電設備	○	電力使用量の管理、契約電力の低減、変圧器の損失低減等
	ポンプ・コンプレッサ等	○	適正管理・点検、稼働台数の制御等	OA 機器	○	省エネモードの設定、不要時の電源遮断等
	ボイラ・工業炉等	○	燃焼設備管理、運転・効率管理、排熱回収・排水削減等	コジェネレーション	○	コジェネレーションの導入、運転状態確認等
	照明管理	○	適正照度管理、点灯時間管理、高効率照明(LED等)の利用等	再生可能エネルギー	○	太陽光発電の導入、太陽熱温水設備の導入
	交通環境	○	次世代自動車等への転換、エコドライブの推進等	他との連携	○	地域や近隣施設との連携、省エネ診断事業者等との連携
	廃棄物・リサイクル	○	廃棄物の発生抑制・再使用、エネルギー回収等	建築・土木	○	車両・重機の燃費改善、建設発生土の削減等

記載例

	その他 (自由記載)	<input type="radio"/>	社員の環境意識向上のための研修を実施	その他 (自由記載)		
取組内容 (記入式)	(上記の「取組内容」で○を記入した内容は必ず具体的な取組内容を記入してください。それ以外の取組があれば、具体的に記入してください。)					
(具体的な内容が分かる資料等があれば添付してください。)	<input type="radio"/> 推進体制 ：全社員を対象とした環境活動方針を掲げ、目標設定するとともに、毎月の環境管理委員会で取組実績の把握・評価を実施 (H27～)。					
	<input type="radio"/> エネルギー管理 ：月別電力使用量を集計し、季節や稼働状況の影響等を分析。					
	<input type="radio"/> 空調管理 ：利用状況に応じて室内温度及び運転時間を管理。非使用箇所の空調停止。					
	<input type="radio"/> 冷蔵・冷凍設備 ：ショーケースを高効率機器に更新 (H28)。設定温度の緩和、エアカーテンの活用、夜間のナイトカバー、室外機の日除けなどの取組を実施。					
	<input type="radio"/> 照明管理 ：全ての照明機器 (○○台) をLED化 (H27)。ショーケース及び天井の照明を工夫し、一部を間引きして運用。					
	<input type="radio"/> 昇降機、建物 ：エスカレーターには人感センサによる運転を実施。窓にはブラインドを使用し、日射対策を実施。					
	<input type="radio"/> 再生可能エネルギー ：店舗屋上に太陽光パネルを設置 (H29)。					
	<input type="radio"/> その他 ：社員を対象に、外部講師による地球温暖化等に係る研修を実施 (H27～年1回)。					
	<input checked="" type="radio"/> ※上記項目に関する詳細説明は別添資料のとおり。					
取組内容 (燃料使用量)	(上記取組前後の燃料等の使用量を記入してください。記載のない燃料種別は適宜追記してください。)					
	燃料種別	単位	取組前(A) (H28年度)	取組後(B) (令和元年度)	差(C) ((A)-(B))	
	電気	kWh	400,000	388,000	12,000	
	都市ガス	m ³				
	LPG	m ³	2,000	2,000	0	
	灯油	L				
	水道・下水道	m ³				
他者への波及効果	(取組内容の周知・広報の他、従業員への影響や他事業者への普及など、波及効果を記入してください。)					
	<input type="radio"/> 店頭チラシ及びホームページにて自社の環境配慮活動を定期的にPR。(別紙参照)					
	<input type="radio"/> 社員を対象とした研修を継続した結果、環境意識が高まり、各社員の家庭においてもこまめな消灯・節電が普及するなど、省エネの取組が広まっている。(社員アンケート参照)					
経済性・削減効果の持続性	(取組に要した費用を踏まえ、経済的効率性や削減効果の持続性について具体的に記入してください。)					
	<input type="radio"/> 高効率ショーケースへの更新 ：投資金額○○○円、年間電気代 約○○円削減					
	<input type="radio"/> 照明のLED化 ：投資金額○○○円、年間電気代 約○○円削減					
	<input type="radio"/> 太陽光パネルの設置 ：投資金額○○○円(発電出力0kWh) ※○○○補助金(○○千円) 自家消費型、回収年数○年(見込み)					
今後の計画	(今後どのように持続的に展開していく予定なのか、記入してください。)					
	<input type="radio"/> 省エネ診断を受診し、さらなる効率化に向けて取組を推進する。					
	<input type="radio"/> デマンド監視装置を導入し、電力使用量を時間別に把握するとともに詳細な運用対策を実施する。					
その他	(上記のほか、地球温暖化対策についてアピールしたいポイントなど、自由に記入してください。)					
応募(推薦)理由	(他薦の場合は、推薦理由を記入してください。)					
備考	(添付資料名等を記入してください。)					

(年度かながわ地球環境賞)